

平成28年度 あきたスマートカレッジ (報告)

F県立学校開放講座

大館会場：秋田県立大館鳳鳴高等学校定時制課程 桜楯館
 【趣旨】2会場で生涯学習講座を開催します。

大館会場 (前期)

講座記号	期 日	テーマ	講 師	参加者数
F 1	5月16日 (月)	「北鹿」の地域的特色	前秋田県立大館高等学校長 今 泉 悟 氏	14
F 2	5月23日 (月)	大館地方の「鉱業」の変遷		15
F 3	5月30日 (月)	「企業城下町」の形成		14
F 4	6月6日 (月)	鉾山町「花岡」「小坂」 「尾去沢」の比較		14
F 5	6月13日 (月)	大館地方の「林業」の変遷		14
F 6	6月20日 (月)	大館地方の「伝統工芸」の変遷		13
F 7	6月27日 (月)	大館地方の「農業」の変遷		12
F 8	7月4日 (月)	大館地方の「商業」の変遷		15
F 9	7月11日 (月)	大館地方の「工業」の変遷		15
合計				126名

大館会場 (後期)

講座記号	期 日	テーマ	講 師	参加者数
F10	10月3日 (月)	城下町「大館」の形成	前秋田県立大館高等学校長 今 泉 悟 氏	21
F11	10月17日 (月)	城下町「大館」の構造		21
F12	10月24日 (月)	大館地方の「交通」の変遷		17
F13	10月31日 (月)	城下町「大館」の市街地の拡大		18
F14	11月7日 (月)	大館地方の「食文化」の特色①		19
F15	11月14日 (月)	大館地方の「食文化」の特色②		15
F16	11月21日 (月)	大館地方の「教育」の変遷		20
F17	11月28日 (月)	地図で見る大館地方		18
F18	12月5日 (月)	北東北三県の 中心的位置としての「大館」		18
合計				167名

「郷土の地理・歴史～おおだての魅力発見～」というテーマの下、講師の今泉先生から前期9回、後期9回の講座を行っていただきました。

高等学校で地理を中心に教鞭を執られた今泉先生は、独特の語り口で自分が生まれ育った頃の大館地方の様子を丁寧に説明してくださいました。さまざまな年代の地図を活用しながら毎回配付する資料への記入を通じた演習により、受講者たちは当時の様子をイメージしながら毎回楽しく受講することができたようです。他地域出身の方や他県の受講者からは、大館地方と自分の地域との歴史や文化を比較することで、それぞれの地域の良さを再発見することができたという感想をいただきました。



「食文化」の講座では、昔懐かしい郷土料理を試食してみるなど、目や耳だけでなく、様々な感覚器をフルに活動させました。講座が終わってからも、受講者から今泉先生に質問する姿が毎回見られ、大変充実した講座となりました。



大館市ロータリークラブからは大館市の古地図を記したポスターを頂くなど、講座内容を一層充実させていただきました。

大館地方だけでなく、北東北三県の人口ドットマップを示しながら、北緯40度ラインの人口が少なかったり、県北の人口分布と県南や青森県、岩手県の人口分布を比較することにより、今まで意識していなかった人の流れや交通の変遷も感じ取ることができました。

この講座が大館市が取り組もうとしている歴史や伝統文化を生かしたまちづくりに主体的に参画する意識向上の一助になったのではないかと感じています。